

施設関係者評価実施について

銀の鈴こども園

1. 目的

当園の保育・教育活動その他の施設運営の状況について評価を行ない、その結果に基づいて施設運営の改善を図るため必要な措置を講ずることにより、その保育・教育水準の向上に努める。

2. 実施方法

- ① 保護者に対してアンケートを実施する。アンケート内容は、「幼稚園における学校評価ガイドライン」に準拠する。
- ② アンケート結果について、保護者会およびその他の施設関係者により評価する。
- ③ 結果分析をHP等で公表する。
- ④ 結果分析を踏まえて施設として組織的・継続的な改善を図る。

※他の施設関係者とは、当面鈴らん保育園職員2名を充てる。

3. スケジュール

- ① 12月頃アンケート実施
- ② 12月保護者会にて分析結果を施設関係者に説明及び協議
- ③ 評価結果を12月HP掲載予定

実際のスケジュール

11月30日	保護者アンケート実施
01月25日	HP公表（予定）

銀の鈴こども園

施設関係者評価アンケート 報告

社会福祉法人岳瑛
銀の鈴こども園

平素はこども園運営にご協力下さり、誠にありがとうございます。先日実施いたしました、施設関係者評価アンケートの分析結果が出来ましたので、報告いたします。

なお一部文書は、行政文書であります。わかりにくい点などありましたら、お気軽にお聞き下さい。

参考までに、法人理念等を以下に抜粋しました。

銀の鈴こども園
園長 平田明美

参考：【重要事項説明書から】HPにも掲載しています。

法人名「岳瑛（がくえい）」にこめた想い

岳・・・かたくてごつごつした岩でできている山

瑛・・・すみきった玉の光。また、水晶など透明な美しい石

岩のように堅く、高い困難という壁が自らの道を閉ざしても、それらに負けず、困難すらも自らの成長の糧として取り込める資質を身につける。そして、山のように大きくて、瑛のような透き通るようなおおらかな心で、周囲に光をもたらし、援助することができる人物になってほしい。

そんな壮大で夢のある理想を掲げて、私たち社会福祉法人岳瑛は、「心を育てる」保育・教育を行っていきます。

法人理念 「心を育てる」

乳幼児期に必要なことは目先の成長を得るための詰め込みではなく、人間が本来持っている知的好奇心や向上心を存分に刺激して、学ぶことが楽しい、学びたいと思うような「あとから伸びる力」を養うことです。銀の鈴こども園・鈴らん保育園では遊びの中で、この「あとから伸びる力」を身につけ「心を育てる」保育・教育を行っていきます。

保育・教育方針

- ・「あとから伸びる力」を身につける保育・教育
- ・「本物であること」を貫きます
- ・「手から手へ」保護者の方と共同で子どもたちの保育・教育を進めます
- ・「たのしい！」を第一に子どもたちの笑顔を大事にします

目標 めざす子ども像

1. 明るく元気でのびのびとたくましい子ども
2. よく考えて自ら進んでする子ども
3. やさしくあたたかい心の子ども

報告 評価分析：成果と課題

合計の肯定的回数（A, B）が99.9%（昨年99.5%）であった。またA（そう思う）は94.9%（91.4%）である。法人理念や行っている保育・教育内容への理解が進んでいることに感謝している。

【成 果】

数字は質問番号

27銀の鈴こども園に、子どもを入園させて良かったと思う。（A評価100%）

8 こども園は、人間性豊かな創造力を育てるための活動（和太鼓演奏・茶道など）を前向きに行っている。（A評価97.7%）

7 こども園は、子どもの個性と仲間意識の心を大切にしようと努めている。（A評価95.3%）

10こども園は、最後までやりぬく実行力を育てようと努めている。（A評価95.3%）

11こども園は、子どもの意欲と思いやりの心を大切にしようと努めている。（A評価95.3%）

本園の理念である、「あとから伸びる力を育てる」「心を育てる」が、浸透し成果として表れている。

【課 題】

1 子どもは、喜んでこども園に通っている。（A評価90.3%）

21こども園は、個人情報の保護に努めている。（A評価90.3%）

2 こども園は、理念や教育目標・方針・内容・活動について、よくわかるように情報を提供している。（A評価93.5%）

3こども園は、一人ひとりの子どもをよく理解し、個性に応じた適切な援助をしようと努めている。（A評価93.5%）

評価が低い項目も、A評価が90%を超えており、概ね保護者の方の理解を得ていると考えられる。この事に慢心することなくこれらの評価を謙虚に受けとめたい。保護者の方々は本施設理念に共感し、共に子どもの育ちを支援する車の両輪だと考えている。理念を実現するために、子ども達が「達成感」を実体験出来れば、自ずと課題は克服できると考える。

【まとめ】

今回11回目となる、「施設関係者評価アンケート」であった。ご協力に感謝するとともに、園運営に対する関心の高さがうかがえる。浮かび上がった課題を真摯に受けとめ、今後の園運営に活かしていきたい。

また、肯定的意見を多く頂いた事は、職員一同今後の保育・教育によりいっそう前向きに取り組める勇気を与えてくれた。感謝の念にたえない。

園に対するご要望・ご意見

(ご要望・ご意見)

いつも大変お世話になっております。毎年先生方が準備してくださる衣装がかわいくて感謝の気持ちでいっぱいです。ありがとうございました。

今年度は観客席がさわがしく劇のセリフが聞こえにくかったです。広いホールでやるのでもう少し色々な配慮が必要だなと感じました。

(園から)

私共もお遊戯会を開催できることを、心から喜んでいます。皆様のご協力に改めてお礼申し上げます。観客席のざわつきは、今一度、注記喚起をするように致します。大人の方の常識ある対応を信じています。

(ご要望・ご意見)

子ども達を安心して預けられ助かっています。特に今年のおゆうぎ会は長男が年長で今までの集大成でした。見事にやりきりタイコの演技は特に光っていて本人もやり通した満足感で嬉しそうでした。ずっと楽しく練習していたので上手にご指導下さったのがよく分かりました。コロナ禍の中いろいろはじめての事が先生方も多くあったと思います。ありがとうございました。

(園から)

温かいお言葉、ありがとうございます。「やり通す」ということは、今後の学校生活・社会生活に役に立つと固く信じています。結果にかかわらず、「諦めない気持ち・やり抜く覚悟」を育てていけるように、今後も精進していきます。今後とも、よろしくお願ひいたします。

(ご要望・ご意見)

子どもの調子によって、送り迎えの時間等を調整させて貰えたのはすごくありがとうございました。いつもありがとうございます。

(園から)

こちらこそ有難うございます。

(ご要望・ご意見)

大変お世話になっており感謝しています。小学校になった時にもしっかりと先生の話が聞けるようになっているので(卒園した兄弟が) こども園での日々の指導のお陰だとおもっています。

(園から)

こちらこそ、ありがとうございます。人の話を聞ける子どもを育てるのは、本施設の目標の一つなので、喜ばしい限りです。ご兄弟が小学校で話を聞くことが出来るようになったのは、保護者様のご指導・ご協力があつてのことです。これからも、子どもの成長に貢献できるように努めています。

(ご要望・ご意見)

いつも子供が園での出来事や先生・お友達の事を楽しそうにお話してくれるのを聞いて、銀の鈴ならではの教育に

感謝しております。活動量がふえてきたので、幼児の外遊びを少し増やして頂けたらと思います。食事もとてもよい食材をえらんで下さり、温かい美味しい給食を作つて頂いて有り難うございます。

(園から)

温かいお言葉有り難うございます。外遊びの件、検討させて頂きます。給食（食育）に関心を持って頂き有り難うございます。米は契約農家から取り寄せてています。農家さんが喜ぶと思います。また、調理師も温かいお言葉に感謝しています。本施設は、これからも食材にこだわり、自園調理を続けていきたいです。

(ご要望・ご意見)

確かにこども園は最後までやりぬく実行力や生活習慣が身についていて本当に良かったと思うところがあります。この保育所に入園させて良かったと思います！

(園から)

ありがとうございます。これからも、教育を重視した施設であり続けます。よろしくお願ひいたします。

(ご要望・ご意見)

日々子どもの成長を感じます。いつも本当にありがとうございます。

(園から)

こちらこそ、ありがとうございます。

(ご要望・ご意見)

いつもありがとうございます。これからもよろしくお願いします。

(園から)

こちらこそ、ありがとうございます。よろしくお願ひいたします。

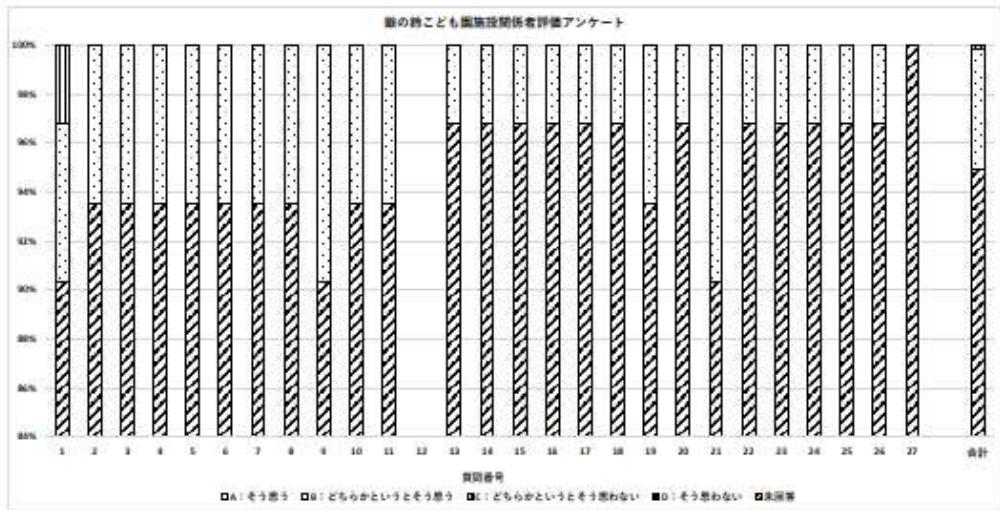
(ご要望・ご意見) は個人情報を除き原則原文のまま

申し上げるまでもなく、保育・教育活動はご家庭のご理解とご協力なくしては成り立ちません。銀の鈴こども園は開園以来の歴史の中で、一貫してご家庭・保護者の方のご理解ご協力をいただいてまいりました。支えていただき、心より感謝しております。保育・教育を取り巻く環境は設立当初からはずいぶん変わりました。しかし、子どもたちが社会の宝であり、乳幼児期の保育・教育が大変重要である事は何ら変わっていません。

子どもたちは、施設の中の集団生活でコミュニケーション能力を高め、人との距離感を学び、食事の大切さ・楽しさを実感し、集団の中で免疫力を向上させてきました。

さて、卒園後も長い教育が待っています。しばらくは教育現場で大きな制限がかかることは致し方ないことです。前述した、本来「育ち」の中で身につけるべき、コミュニケーション能力、人との距離感、食事の大切さ・楽しさ等を充分に学ぶことが出来ないかもしれません。コロナ禍を通じて、より一層家庭教育の重要性が増してきます。

一方、私たち銀の鈴こども園は、今まで通り、「あとから伸びる力を身につける」、「心を育てる」を基底に据えた保育・教育を行っていきます。今後とも変わらぬ、ご支援、ご理解とご協力の程よろしくお願ひいたします。



質問番号

- 子どもは、誰でこども園に通っている。
- こども園は、理念や教育目標・方針・内容・活動について、よくわかるように情報を提供している。
- こども園は、一人ひとりの子どもをよく理解し、個性に応じた適切な援助をしようと努めている。
- こども園は、子どもの自由と権利を尊重しようと努めている。
- こども園は、子どもの豊かな心と身体を大切にしようと努めている。
- こども園は、子どもの基本的かつ習慣的な心にこころよく努めている。
- こども園は、子どもの個性と仲間意識の心を大切にしようと努めている。
- こども園は、子どもの感性や創造力を育てるための活動(「和太鼓・茶道など」)を前向きに行っている。
- こども園は、子どもの感動する心を大切にしようと努めている。
- こども園は、最後までやる気や実行力を育てよう努めている。
- こども園は、子どもの意欲と思いやりの心を大切にしようと努めている。
- こども園は、人の役に立てる人柄の形成「未来社会への貢献」を目指した指導に努めている。
- こども園は、子どもたちいのちらしい物や自然・社会との触れ合いを通して、直接体験が多く得られるよう努めている。
- こども園は、幼稚園・小・中学校・高校・大学、また地場との連携を大切にしている。
- 種々な行事は、子どもの椅子や成長がよく分かり、こども園の保育(教育)の意義(遊びの大切さなど)を教える機会となっている。
- こども園内は、消毒・殺虫を効果的に活用するとともに、整備が行き届き、子どもたちが快適・安全に園生活を送れる環境となっている。
- こども園は、安全・防犯警備に努め、また危機管理対策向上に努めている。
- こども園では、ホームページなどで信息公开や教育目標・方針・内容・各種情報を公開することに積極的である。
- こども園は、個人情報の保護に努めている。
- 園だより等の手紙の内容は理解できる。
- 保護者は、子どものことを愛や保護義務に確信しやすい。
- こども園は、地域のこども園として、子育ての支援に努めている。
- 保護者は、子どもの心に寄り添って、「選択づけの保育」を応援上手に展開している。
- こども園は、活性だけでなく園全体で子どもの保育に取り組もうと努めている。
- 新しいこども園は、子どもを入園させて良かったと思う。